

9 人間の中枢について述べた文として適切なものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 体温、水分、血圧などを調節する中枢
- 2 呼吸運動や心臓の拍動を調節する中枢
- 3 運動を調節したり、体の平衡を保つ中枢
- 4 姿勢を保ったり、眼球運動、瞳孔の大きさを調節する中枢
- 5 記憶、判断などの高度な精神活動を司る中枢

10 地球環境問題に関する条約について述べた文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 バーゼル条約は、生物資源を持続可能であるように利用することや地球上の多様な生物をその生息環境とともに保全することなどを目的としている。
- 2 ラムサール条約は、水鳥の生息地として重要な湿地などの水辺環境を登録し、保護していくことを目的としている。
- 3 気候変動に関する国際連合枠組条約は、気候などに対して危険な人為的干渉を及ぼさない水準に、大気中の温室効果ガスの濃度を安定化させることを目的としている。
- 4 オゾン条約は、野生動植物の国際取引について、輸出入国が協力して規制することにより、絶滅のおそれのある野生動植物の保護をはかることを目的としている。
- 5 ウェーン条約は、締約国がオゾン層の変化により生ずる悪影響から、人の健康及び環境を保護することを目的としている。

11 約束手形について述べた文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 振出人が、一定期日に、受取人に対して一定金額を支払うことを約束する有価証券である。
- 2 受取人は、手形の支払期日以前でも、銀行に持ち込んで割り引いてもらうことにより、手形代金を早期に回収することができる。
- 3 所持人は、手形の裏面に必要事項を記入し、署名、または記名・押印して、手形を第三者に譲渡することができる。
- 4 所持人は、支払いを受けるためには、支払期日またはこれに次ぐ2日以内に、支払銀行に対して、手形の呈示をしなければならない。
- 5 振出人は、6か月以内に2回不渡りを出すと、以後1年間、銀行との当座取引ができなくなる。

12 工業所有権について述べた文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 我が国では、特許権は出願の日から30年間保護される。
- 2 我が国で取得した特許権は、他国では認められない。
- 3 簡易な発明である考案を保護するための制度を、実用新案制度という。
- 4 意匠制度では、芸術品のように生産されないものは対象外である。
- 5 商標の存続期限は10年間であり、この間使用されなくなった商標は権利を失う。